

東毛見聞録 進化するニコスレーター

第9号

編集制作 東毛見聞録編集部 発行 zero-top design works



自然治癒力を高める鍼灸の魅力 清水鍼灸治療院 (太田市)

健康食品、ダイエット、漢方、サプリメント...この超高齢化社会にあつて、人々の「健康志向」はますます高まり続けている。そんな風潮の中で、注目を集める「東洋医学」の一分野である「鍼灸」療法を行っているのが、太田市の「清水鍼灸治療院」だ。

院長の清水雅之先生は、地元新田出身。子供の頃、野球をやっていた時に肘の治療のために鍼灸院を訪れたのがきっかけで、鍼灸師への道を志す。高校卒業後、京都にある専門の学校へ進学し、修行期間を経て、故郷に治療院を開院した。

鍼灸は「気の医学」 人間が持つ自然治癒力を高める

清水先生によると、鍼灸を含めた東洋医学の特徴は、「人間が本来持つ自然治癒力を高め、心身を



○中国で古来から使われていたという刺さない鍼「古代鍼」

健康な状態に導くサポートをしてあげること」なのだという。赤ん坊からお年寄りまで、さまざまな症状に適応。鍼灸治療が文化として根付いている関西では、「夜泣き、かんの虫」の治療といえ、鍼灸が一般的に用いられ、大学病院でも医療として鍼灸治療が盛んに取り入れられているようだ。

「東洋医学とは「気の医学」。病は気からというように、気は重要なものです。最近では、「気病み」つまりストレスが原因の不調で通院される方も増えていますね」

様々な症状に対応するため、平成16年に、治療院に隣接して「新田接骨院」を開院。さらに、「癒し」の観点からリラクゼーションサロン「スルース」も開設した。それぞれ、各分野の専門家をスタッフに迎え入れ、総合的な健康のサポートを行っている。現在、スタッフ

は10名。「地域に根ざし、お客様のオーダーメイドに対応する東

健康な状態に導くサポートをしてあげること」なのだという。赤ん坊からお年寄りまで、さまざまな症状に適応。鍼灸治療が文化として根付いている関西では、「夜泣き、かんの虫」の治療といえ、鍼灸が一般的に用いられ、大学病院でも医療として鍼灸治療が盛んに取り入れられているようだ。



○診察室の壁には、人体にも影響を及ぼす月の満ち欠けが分かるカレンダー

「私はあくまでもサポーター。患者さん自身が健康管理に気づき、「治すんだ」という気持ちを持つことも大切です」

鍼灸治療の目的は、人体に約360個あるツボを刺激し、気の流れを良くし、それによって身体の内自然治癒力を高めること。鍼はやみくもにたくさんうてば良いというものではなく、必要な部分に必要なだけ施術することが重要。そのためには、患者さんの訴えに耳を傾け、その状態を見極める必要がある。だからこそ、治療前には問診や舌診、脈診、体表観察など、念入りに診察を行い不調の原因を見極めるのだという。

東洋医学の語り部として 地域に根ざした活動を

「今後は、鍼灸という分野をメジャーにすることに取り組みたい。子供達が鍼灸師という職業を目指してくれるような魅力のある職業にすることが使命ですね」

診察室の二階には、東洋医学に関する書籍を集めた部屋があり、今も勉強を欠かさない。「患者さんを治療するためには、自分自身が東洋医学を実践して、健康であり続けなければならない。自分が

清水鍼灸治療院 新田接骨院 癒しの空間 スルース 電話: 370-0346 太田市新田上田中町870-2 TEL.0276-30-8100(代) 営業時間: 平日 8:30~12:30 14:30~19:30 土曜 8:30~12:30 休診日: 日曜・祝祭日、土曜日午後 ※鍼灸治療は要予約 清水雅之先生



○接骨院では、最新治療器機の研修が行われていた

元気でいることこそ、東洋医学が心身の健康に有効であることの証明になりますから」と清水先生は話す。



○リラクゼーションサロン「スルース」のゲルマニウム温浴と酸素バー

「次世代に夢と希望を与えられる職業というのが、私の鍼灸師像です。東洋医学は自然医学。東洋医学の語り部として地域に根ざした、必要とされる治療院づくりを目指して、これからも元気に活動して行きたいと思っております」

完全オーダーメイドで 似顔絵名刺を作成 文章作成とデザイン制作の「ゼロトップデザインワークス」が新プロジェクトに着手した。新たに立ち上げるのは、安全オーダーメイド似顔絵名刺と折り名刺の「名刺魂5005(仮)」。ネットショップを中心に、完全オリジナルのオーダーメイド似顔絵名刺を作成するサービスで、現在、オフラインサイトの制作が急ピッチで行われている。 名刺は、ビジネスだけではなく様々な場面で活用されるコミュニケーションツール。初対面での印象を良くし、その出会いを有意義なものとするために、人の印象に残るインパクトのある名刺を持ち歩くことは一つの有効な手段となる。 デザイナーが作る コーディングされた似顔絵名刺 世の中には、似顔絵名刺を作成する業者はいくつも存在し、それぞれ独自の特徴やサービスがある。ゼロトップの作る似顔絵名刺は、まずグラフィックデザイナーが、しっかりと名刺を「デザインする」というところに重点を置いている。

ただ、名刺に似顔絵を入れただけでは、「名刺をデザインした」ことにはならない。似顔絵はもちろん、文字のバランス、フォントの選択、部品の位置、背景の色味、様々な要素を総合的に考えてこそ、「名刺をデザインした」ことになる。ゼロトップでは、長く商業デザインの現場でデザイン業務を行ってきたグラフィックデザイナー「が、総合的なデザインを行っている。「名刺」としてのクオリティの高さが、ゼロトップ似顔絵名刺の強みだ。

5005平方ミリに魂を込めて キャンペーン開催中

「名刺魂5005(仮)」というプロジェクト名には、重要な意味が込められている。通常、名刺は縦55ミリ、横91ミリの大きさだ。面積は、5005平方ミリメートル。「名刺魂」とは、その小さな枠の中に魂を込めてデザインを行うという意志を表現したネーミングだ。その魂は、制作姿勢にも現れている。業者の中には、名刺デザインの修正回数を限定する所もあるが、ゼロトップはもちろん修正無制限。追加料金は発生しない。お客様が納得した商品を手にするためには当然のこと、それがクオリティの向上にも通じるはずだ。

現在、名刺魂オープンプレキヤンペーンとして、コミコミ価格1万5800円にて似顔絵名刺を制作中(似顔絵作成、名刺デザイン、高詳細オンデマンド印刷100枚、カラー片面、ケース付)。ご注文、お問い合わせは、ゼロトップまで。 メールアドレスはこちら hnao@zero-top.com